



2020年8月4日

各位

会社名 株式会社日本触媒
 代表者名 代表取締役社長 五嶋 祐治朗
 (コード番号 4114 東証第1部)
 問合せ先 総務部長 田畑 敦士
 (TEL 06-6223-9111)

2021年3月期業績予想および配当予想に関するお知らせ

当社は、2020年5月8日に公表いたしました「2020年3月期決算短信〔IFRS〕(連結)」におきまして、未定としておりました2021年3月期の連結業績予想および配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

1. 連結業績予想について

2021年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する四半期利益	基本的1株当たり 四半期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年5月8日時点)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	130,000	1,500	3,000	1,500	37.62
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前第2四半期実績値 (2020年3月期第2四半期)	153,292	6,638	8,673	5,731	143.71

2021年3月期 通期連結業績予想値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年5月8日時点)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	270,000	7,000	10,000	6,000	150.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績値 (2020年3月期)	302,150	13,178	15,748	11,094	278.21

2. 個別業績予想について

2021年3月期 第2四半期(累計)個別業績予想値(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年5月8日時点)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	85,000	500	3,500	3,000	75.23
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前第2四半期実績値 (2020年3月期第2四半期)	102,469	5,032	11,388	9,136	229.11

2021年3月期 通期個別業績予想値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2020年5月8日時点)	—	—	—	—	—
今回発表予想(B)	180,000	6,000	10,500	8,000	200.62
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績値 (2020年3月期)	204,690	10,178	18,677	14,776	370.54

3. 連結・個別業績予想開示の理由

2021年3月期の連結および個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による環境変化が当社グループへ与える影響を合理的に算出することが困難であることから未定としておりましたが、国内では緊急事態宣言が解除され、海外各国でもロックダウンが緩和・解除されており、社会・経済活動再開の動きが定常化してきております。これらの状況を受けて、足元で落ち込んでいる自動車産業分野や建設分野などの需要については、一定の範囲内ではありますが、段階的に回復するとの想定のもと、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき算定した連結及び個別業績予想を公表いたします。

通期の連結業績に関して、売上収益は、販売価格の低下と販売数量の減少により、前期に比べて321億5千万円減収(△10.6%)の2,700億円(上期1,300億円)を見込んでおります。

利益面につきましては、原料価格の下落に伴いスプレッドの拡大を見込んでおりますが、加工費や販管費の増加、販売数量の減少などにより、営業利益は前期に比べて61億7千8百万円減益(△46.9%)の70億円(上期15億円)を見込んでおります。

税引前利益は、為替差損がなくなりますが、営業利益や持分法による投資利益が減少することにより、前期に比べて57億4千8百万円減益(△36.5%)の100億円(上期30億円)を、親会社の所有者に帰属する当期利益は50億9千4百万円減益(△45.9%)の60億円(上期15億円)を見込んでおります。

通期業績予想の為替レートは109円/米ドル、120円/ユーロ、国産ナフサ価格は29,800円/キロリットルとしております。

なお、上記の業績予想の算定においては、同感染症の再燃による大規模な経済活動の停滞については想定しておりません。

4. 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月8日時点)	—	—	—	—	—
今回予想	—	60.00	—	60.00	120.00
当期実績	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績値 (2020年3月期)	—	90.00	—	90.00	180.00

5. 配当予想の理由

当社は、株主の皆様への利益配分を経営の最重要課題と位置付け、事業拡大や企業体質強化などを総合的に勘案しつつ、連結業績動向を見通し、中長期的水準向上を目指した配当を行うことを基本方針として、配当性向等を考慮し、配当を実施することとしております。また、配当に加えて、1株当たりの価値を上げるための自己株式取得も選択肢の一つとして検討してまいります。

一方、将来にわたって競争力を維持し、成長を続けるためには、設備投資、戦略投資、研究開発投資などを積極的に展開することも必要であります。そのため、利益の内部留保もまた重要であると考えており、今後も引き続き両者のバランスに十分配慮した利益配分を行ってまいります。

2021年3月期の配当予想につきましては、業績予想と同様に未定としておりましたが、上記の配当基本方針および今回算定した業績予想を総合的に勘案し、年間配当予想を前期と比べ60円減配の1株当たり年間120円（中間60円、期末60円）といたします。

(注) 上記の予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の数値は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上